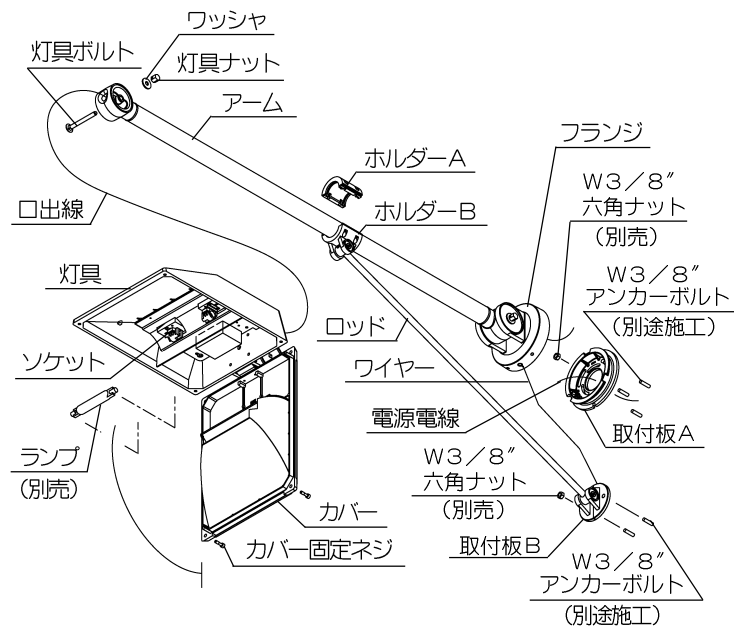
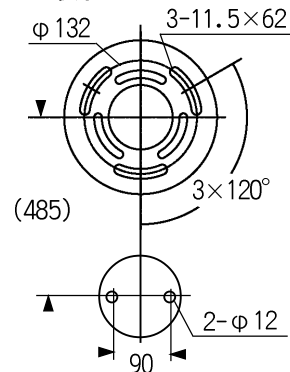


部品名称

取付方法

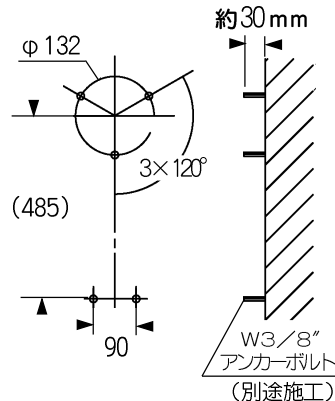


■ 取付ピッチ

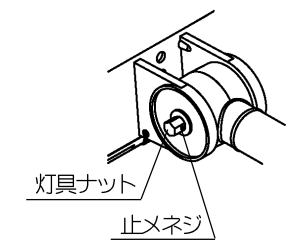


■ 図-1 (灯具側)

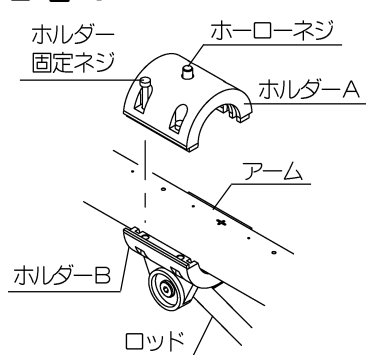
■ ボルト寸法



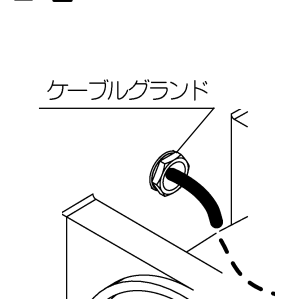
■ 図-2 (フランジ側)



■ 図-3



■ 図-4



・重量物ですので取付部の強度は十分確保しておいてください。またアンカーボルト(別途施工)は器具質量に十分耐えるよう施工願います。

・W3/8" アンカーボルト(別途施工)は壁面より約30mm出し、左図「■ボルト寸法」の通りのピッチで施工願います。

・器具を取付る前に左図のように分解しておいてください。その際、部品等をなくさないようご注意ください。

1. 取付板A・Bをアンカーボルト部にセットし、W3/8" 六角ナット(別売)で確実に固定してください。必ずナットには座金を使用し、ナットはダブルで固定してください。

※ 壁面取付の際、取付板Aは表示されている「上下方向シール」の通り正しい方向で取付けてください。

2. 灯具からの口出線をアームに通し、灯具とアームを取付けてください。灯具ボルトを灯具側面からアームと共に差込み、ワッシャをセットし、灯具ナットで仮固定します。アームに通した口出線をフランジ部のケーブルグラントに通し、フランジ内に引き込み、ケーブルグラントを確実に締め付けてください。

※ 灯具角度可変時にケーブルに負荷がかからないよう、口出線は余裕を持たせておいてください。

3. 両口金ランプ(別売)をできるだけ水平の位置から片方のソケットにランプ口金の片方を押込み、もう一方のソケットにランプ口金をセットしてください。はずし方も同じ要領ではずしてください。ランプは指定のワット数の両口ランプをご使用ください。

4. カバーを灯具にかぶせ、カバー固定ネジで確実に固定してください。(同梱の六角レンチをご使用ください。)

5. 口出線と電源電線を結線してください。結線部は自己融着テープ、絶縁テープで確実に防水・絶縁を行なってください。必ずD種接地工事(第3種接地工事)を行なってください。

※ 壁面躯体側の電源線部分の防水処理は確実にしておいてください。(別途施工)

6. 灯具・アーム一式を取付板Aに取り付けます。フランジを約60°傾けた状態でフランジ内部の凸部と取付板Aの凹部を合わせ、取付板Aにセットし、元の状態に回転させてください。フランジ内部の凸部が取付板Aに確実にかかっていることを確認できましたら、フランジ固定ネジ3本を確実に締め付け、灯具一式を固定してください。締め付けがゆるいと落下の原因となります。

7. 取付板Bのロッドに付いているホルダーA・Bをアームにはさみ込んでホルダー固定ネジ4本で確実に取り付けてください。

・灯具角度(3ページ参照)を決定しましたら、ホーローネジを確実に締め付け、ホルダーの位置がズレないように締め付けてください。※ホルダーセットは必ずアームに取り付けてください。灯具・アームのみでの使用はできません。

8. 灯具の角度が決定しましたら灯具ナット、フランジナットをきつく締め付け、確実に固定してください。さらに廻り止メとして止メネジを締め付け、各ナットがゆるまないようにしてください。(同梱の六角レンチをご使用ください。)

※ 灯具ナット、フランジナットの締めトルク=約40N・m

定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧 周波数	入力電流	消費電力	ランプ 電力	適合ランプ	質量
K4571S	—	B3KH-71B7-1S	100~242V 50/60Hz	1.17 ~0.47A	110 ~115W	150W	R7Sセラミックメタルハイドランプ CDM-TD 150W×1	27kg

本品の規格および外観は改良のために予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 O912A

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。

目次

- 1ページ：照明器具取付(施工)についての安全上のご注意
- 2ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 3ページ：取付方法、部品名称、保守・お手入れ、アフターサービスのお問い合わせ
- 4ページ：取付方法、部品名称、定格表等

保管用

取説No.B3K571A1

ご不明な点がございましたら
販売店にご相談ください。

yamagiwa

照明器具取付(施工) についての安全上のご注意

⚠ 警告



火災のおそれがあります

- ◇電気工事は電気設備技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。
- ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。
- ◇安定器を使用する場合は安定器を埋設しないでください。又水はけがよく、水浸しない場所に安定器を設置してください。

落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付方向に指定のある器具は指定の取付方向に取り付けてください。
- ◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具の取付けは取付ける壁の強度を確認し、質量・風圧力に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります

- ◇アース工事が必要な器具は電気設備技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。
- ◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。
- ◇ランプの取付けの際には必ず電源を切ってください。



火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。
- ◇器具と被照射面との距離に指定のある器具は指定距離より近くに取付けしないでください。



落下によるけがのあそれがあります

- ◇取付け部のまわりに極端な突出部のある壁に器具を取付けしないでください。

⚠ 注意

- ◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具取付けの際に壁の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇この器具は屋外使用器具ですが、風呂場等の湿気の多い場所では使用できません。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、落下の原因となることがあります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告	
⚠	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。 又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具と被照射面との距離に指定のある器具は、指定距離より近くで使用しないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。
!	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。

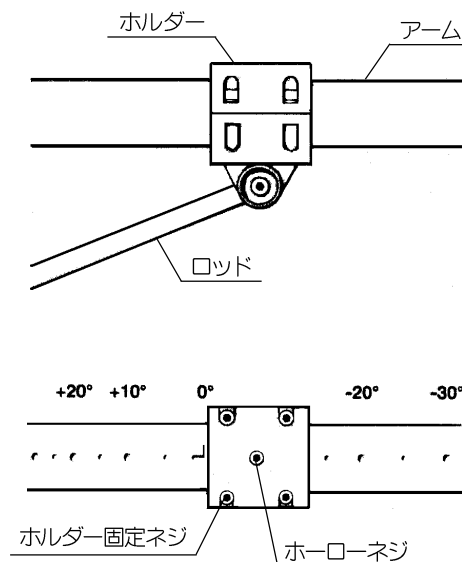
⚠ 注 意

- ◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。**やけどの原因**となります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。**器具落下によるけがの原因**となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。**落下によるけがの原因**となります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を**定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検**してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落がないかお調べください。

お 願 い

- ・ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。
- ・お読みになりましたらこの取扱説明書はいつでも見られる所に大切に保存してください。

部品名称

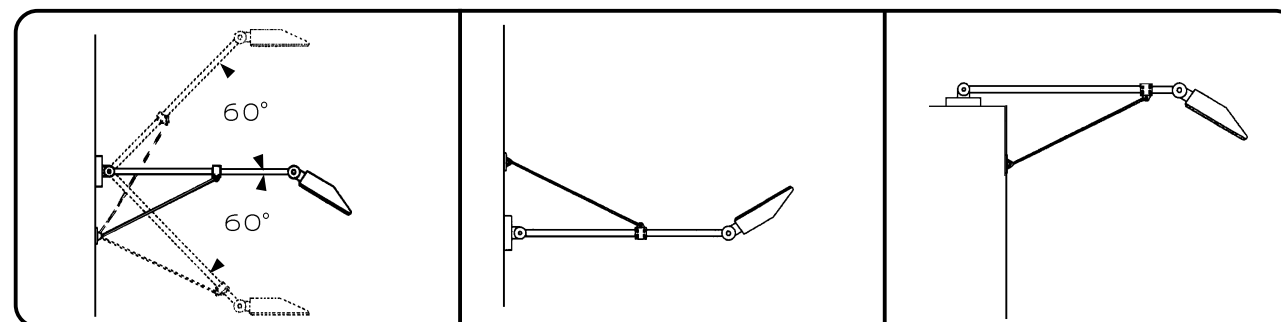


灯具角度設定方法

1. アーム上部の目盛で上下約60° まで角度の調整が可能です。
2. 角度調整を行なう際は、ホルダー固定ネジ、ホーローネジをきつく締め付け、アームを確実に固定してください。
※ホルダー固定ネジ締付トルク=約12N・m、ホーローネジ締付トルク=約40N・m
※調整後、灯具にゆるみがないか、確実に固定されているかを必ず確認してください。

施工時のご注意

- ・器具取付壁面、アンカーボルトW3/8" 施工は確実にこなってください。
- ・結線部分の絶縁・防水処理、壁面躯体側の防水処理は確実にこなしてください。
- ・温度の高くなる場所や湿気の多い場所にはご使用にならないでください。
- ・六角レンチは保管しておいてください。
- ・取付板Aを壁面に取り付ける際は取付方向を確認し、正しい方向で取付けてください。
- ・器具の外かくは高温になる部分がありますので、容易に人が触れるような場所への設置はお避けください。
- ・ランプ取付・交換の際、ランプバルブに直接手を触れないでください。
- ・取付後は正しく取り付けられているか、ネジ・ナット等にゆるみがないか必ず確認してください。
- ・照射方向前面は、照射物から1.0m以上離してご使用ください。



保守とお手入れのしかた

- 異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- ランプの交換は器具に表示されている種類およびワット数以下のものをご使用ください。
- ランプ交換時はガラスグローブの取付部にヒビ割れ・欠けがないか必ず確認してください。
- ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。
- カバーガラスに衝撃を加えたり、物を乗せたりしないでください。ガラス破損や落下による事故の原因となります。
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



アフターサービスのお問い合わせ

yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店、工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、裏面「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ リビナ本館 東京営業部	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03) 3253-5111 (代表)	近畿営業部	〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場2丁目9番8号 TEL (06) 6258-6721 (代表)
札幌営業所	〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1丁目10番地 TEL (011) 221-1321 (代表)	金沢営業所	〒920-0901 石川県金沢市彦三町2丁目1番45号 TEL (076) 222-6733 (代表)
仙台営業所	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院2丁目1番61号 TEL (022) 227-1251 (代表)	高松営業所	〒760-0062 香川県高松市塩上町3丁目8番11号 TEL (0878) 39-3195 (代表)
横浜営業所	〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町6丁目89番 TEL (045) 664-2871 (代表)	広島営業所	〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里1丁目1番68号 TEL (082) 568-5371 (代表)
ヤマギワ 名古屋 名古屋営業所	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052) 931-2111 (代表)	福岡営業所	〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号 TEL (092) 721-5661 (代表)
		宇都宮出張所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷6丁目7番16号 TEL (028) 638-1002
		静岡出張所	〒420-0072 静岡県静岡市葵区二番町7番6号 TEL (054) 273-5305

所在地・電話番号が変更のなることがありますのであらかじめご了承ください。